

# アルプスの少女

ヨハンナ・スピリ原作

心の美しい人たちがおりなす愛と友情の物語!!

## ハイジ

2幕10場

演出 相羽源次郎  
 演出補 倉本秀哉  
 脚本 田辺 慶  
 作詞 北 麦生  
 音楽 小谷 肇  
 振付 山本教子  
 装置 園 良昭  
 照明 古賀満平  
 効果 S E G  
 制作 城島六郎  
 相羽源之助



出演 劇団 東少

### 親と子の劇場

日時 ■ 5月6日(日) / 1回目AM10:00~ 2回目PM2:00~ 入場料 ■ 大人2,000円 (当日2,300円)  
 会場 ■ たんば田園交響ホール 《全席自由席》 こども(小学生以下) 1,300円 (当日1,500円)

お問い合わせ ■ たんば田園交響ホール ☎0795(52)3600 〒669-23 兵庫県多紀郡篠山町北新町41  
 前売券発売所 ■ 篠山町内/書店・楽器・レコード店・役場支所 ■ 多紀郡内/各町公民館(各農協で取次)

■ 永上郡/春日町文化ホール・柏原観光案内所 ■ 三田市/ニチイ三田店サービスコーナー ■ 京都府/両丹プレイガイド

主催 ■ 篠山町



厚生省中央児童福祉審議会推薦作品  
東京都優秀児童演劇選定奨励賞受賞作品

幼ない子から大人まで楽しめる  
すてきなすてきなミュージカル!!

# アルプスの少女

ヨハンナ・スピリ原作 —ハイジ— —2幕10場—

\*心の美しい人たちがおりなす愛と友情の物語!!

アルプスの少女ハイジ、みんなが知ってるこの有名なおはなしが、歌やおどりをおりませて、明るく楽しい劇になりました。

- 気むずかしいアルムおじいさんが、なぜやさしくなったのでしょうか。
- いたずらっこペーターが、なぜハイジがすきになったのかな。
- クララが、どうして1人であるけるようになったのかな。

元気でかわいいハイジが、アルプスの山の中や、フランクフルトのクララの家で、たのしいこと、ハラハラすること、いろんなことを、みなさんといっしょに、たいけんします。きっとハイジは、いつまでもみなさんの心の中にいてくれることでしょう。

## ❀上演にあたって❀

みなさん今日は!

劇団東少は、今日も「アルプスの少女」で、みなさんと舞台を結ぶ交流を創りだし、すばらしい思い出の日にしたいと思います。

「ハイジ」は、小さい時に両親と死に別れた不幸な子ですが、元気に明るく生きています。小鳥のように自由で楽しくとびまわる少女。アルプスの自然の中ですくすくと育ってゆく少女。そしてすみきった空気のようにきれいな心の少女。

ヨハンナ・スピリ女史が1881年にかいた長編児童文学「ハイジ」を、どのように「劇という制約」のなかでまとめるか。……でも私たちが、一番興味をもったのは、「クララ」という歩けない少女を、ハイジが、どうしたら歩けるようにするかという場面でした。「人間のもつ生命力」を、精一杯ふりしぼり他人に「生命力を与えてゆく」この美しい心こそ、人間の生き方のいちばん大切な問題についていると思うのです。人間だれしも幸せでなければなりません。

日本には、アルプスのような雄大な処は少ないが、「ハイジ」のような心をもつ子は、いっぱいいると思います。きれいですみよい社会。人間をあたたくつつお環境を、たくさんの日本のハイジと共に、私たちは舞台上で共に創りだしてゆこうと思います。